

# 研究だより



せらにし小学校研究部

令和2年 4月16日

No. 2

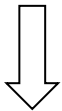
臨時休業となり、子どもたちが登校しない間に、研究を進めるための準備をしていきたいと思います。

## ①カリキュラム・マップを見直す。

本校では、資質・能力を育成するために、「総合的な学習の時間」を中心に、カリキュラム・マップを作成しています。

5月6日まで臨時休業ということは、1か月授業ができないということであり、カリキュラム・マップの計画もずれていきます。児童にどのようにして資質・能力を身に付けさせていくのか、現担任の目で見直し、適宜入れ替え等を行いましょ。

「総合的な学習の時間」は、本校の学校教育目標を達成するために核となる時間です。単元のゴールを見据え、「児童だったら、こう考える。」「児童だったら、ここで悩む。」などを考えながら、「総合的な学習の時間」の計画を立てておくが良いと思います。



【カリキュラム・マップを見ながら・・・】

## ②公開研究会の単元を決める。

11月25日の公開研究会は、「学力フォローアップ校事業」3年目の取組を普及するための研究会となります。

今週中に授業公開する算数科の単元を決めておきましょう。扱う単元は、発展的な問題にチャレンジすることができる単元にしましょう。単元導入時から学習してきたこと、積み重ねてきたことを使って、児童が主体的に問題と関われるように単元作りを考えましょう。ですから、本時の課題は「発展的な問題」です。

「学びの変革」全県展開3年目の年でもあります。児童が単元を通して、主体的に学ぶことができるように、算数科と実生活のつながりを意識していきましょう。

昨年度の例) 第6学年 「資料の特徴を調べよう」  
～体力アップ大作戦!めざせ柔軟名人!!～  
第5学年 「速さ」～先輩たちの記録にチャレンジ～



単元を決めたら、研究部（山崎）へお知らせください。迷っている、悩んでいる、という場合には、遠慮せず声を出しましょう。せっかく、みんなが職員室にいるのですから、一緒に考えていきましょう。